



2022年5月17日

各 位

会社名 ウェルビー株式会社
代表者名 代表取締役社長 大田 誠
(コード: 6556 東証プライム市場)
問合先 取締役副社長兼管理本部長 千賀 貴生
(TEL. 03-6268-9542)

(訂正)「2022年3月期 決算説明資料」の一部訂正について

2022年5月13日に公表いたしました「2022年3月期 決算説明資料」につきまして、一部訂正すべき事項がございましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

2022年5月13日に公表いたしました「2022年3月期 決算説明資料」のうち、事業所の出店計画数について誤りがありましたので、訂正を行うものです。

2. 訂正の内容

詳細につきましては、次ページ以降の赤枠部分をご参照ください。
訂正版の決算説明資料については、弊社ホームページをご覧ください。

【訂正前】

障害福祉事業 通期業績予想・中期経営計画 

- 2023年3月期予想 利用者数の堅調な増加に伴い増収予想。一方で、出店早期化、出店数増加、体制強化のため減益予想。将来の事業加速に向けた組織を構築する。
- 中期経営計画 新規出店を加速。積極出店と多店舗展開を支える組織基盤強化の費用増をこなしながら、再び成長軌道に乗せていく。

(百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
	実績	予想	計画	計画
売上高 (前期比)	9,203	10,478 (+1,275,+14%)	11,836 (+1,358,+13%)	13,258 (+1,422,+12%)
就労移行支援事業	6,486	7,337 (+851,+13%)	8,224 (+887,+12%)	8,989 (+764,+9%)
療育事業	2,717	3,140 (+423,+16%)	3,611 (+470,+15%)	4,269 (+657,+18%)
セグメント利益 (前期比)	2,212	2,114 (-98,-4%)	2,312 (+198,+9%)	2,772 (+460,+20%)
出店(計画)数	就労	9	11	10
	療育	5	9	12

※決算短信(セグメント情報等)に記載の「セグメントの差異調整に関する事項」▲8百万円は、便宜上、障害福祉事業のセグメント利益に含めております。

©2022 Welbe, Inc. | 17

【訂正後】

障害福祉事業 通期業績予想・中期経営計画 

- 2023年3月期予想 利用者数の堅調な増加に伴い増収予想。一方で、出店早期化、出店数増加、体制強化のため減益予想。将来の事業加速に向けた組織を構築する。
- 中期経営計画 新規出店を加速。積極出店と多店舗展開を支える組織基盤強化の費用増をこなしながら、再び成長軌道に乗せていく。

(百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
	実績	予想	計画	計画
売上高 (前期比)	9,203	10,478 (+1,275,+14%)	11,836 (+1,358,+13%)	13,258 (+1,422,+12%)
就労移行支援事業	6,486	7,337 (+851,+13%)	8,224 (+887,+12%)	8,989 (+764,+9%)
療育事業	2,717	3,140 (+423,+16%)	3,611 (+470,+15%)	4,269 (+657,+18%)
セグメント利益 (前期比)	2,212	2,114 (-98,-4%)	2,312 (+198,+9%)	2,772 (+460,+20%)
出店(計画)数	就労	9	11	15
	療育	5	9	10

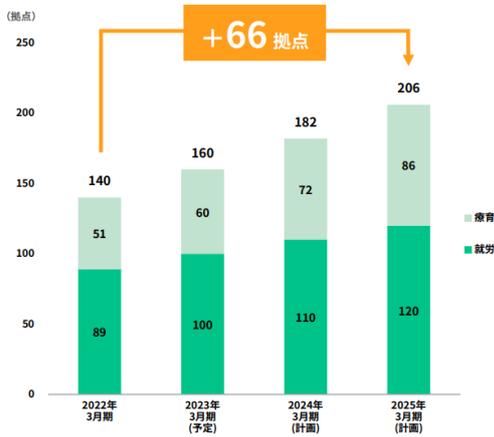
※決算短信(セグメント情報等)に記載の「セグメントの差異調整に関する事項」▲8百万円は、便宜上、障害福祉事業のセグメント利益に含めております。

©2022 Welbe, Inc. | 17

【訂正前】

障害福祉事業 事業戦略—店舗開発— welbe

中計期間で毎期20拠点超の出店を計画。積極出店と多店舗展開を支える強固な組織基盤を構築する。
 なお、オーガニックの出店を前提としつつ、同業のM&Aも積極的に検討。



施策

本部機能の強化
 出店スピードを加速させるべく、採用担当と店舗開発担当を中心に人員増強。また本部組織拡大に伴い、本部近隣に新事務所を賃借

多様なマーケティング展開
 TV CMは費用対効果を見ながら、地域ごとに出稿判断。新媒体としてショート動画(Tiktok等)への投稿も準備

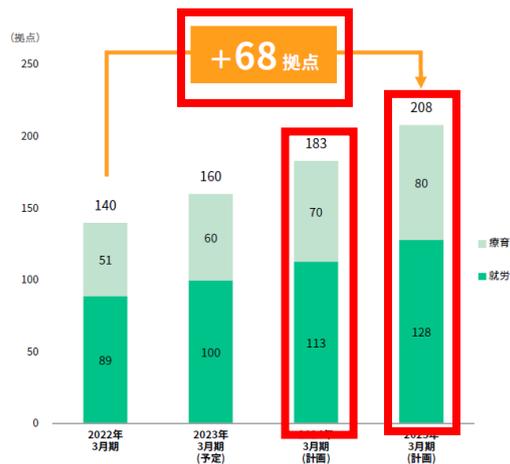
エリア別の事業所管理体制の導入（就労移行支援事業部）
 全国を5地域(東日本、関東、中部、京阪神、西日本)に分けたエリア別の管理体制を推進。責任と権限の明確化・意思決定の迅速化を図る

開所前の支援員確保
 事業所開所より早いタイミングで支援員を確保。開所前から関係機関への営業を開始し、利用者の早期獲得を目指す

【訂正後】

障害福祉事業 事業戦略—店舗開発— welbe

中計期間で毎期20拠点超の出店を計画。積極出店と多店舗展開を支える強固な組織基盤を構築する。
 なお、オーガニックの出店を前提としつつ、同業のM&Aも積極的に検討。



施策

本部機能の強化
 出店スピードを加速させるべく、採用担当と店舗開発担当を中心に人員増強。また本部組織拡大に伴い、本部近隣に新事務所を賃借

多様なマーケティング展開
 TV CMは費用対効果を見ながら、地域ごとに出稿判断。新媒体としてショート動画(Tiktok等)への投稿も準備

エリア別の事業所管理体制の導入（就労移行支援事業部）
 全国を5地域(東日本、関東、中部、京阪神、西日本)に分けたエリア別の管理体制を推進。責任と権限の明確化・意思決定の迅速化を図る

開所前の支援員確保
 事業所開所より早いタイミングで支援員を確保。開所前から関係機関への営業を開始し、利用者の早期獲得を目指す